

Cisco Transport Manager バージョン 2.0.x に関する FAQ

内容

概要

[CTM 2.0.0 の CD に .cshrc ファイルが入っていません。このファイルの入手方法を教えてください。](#)

[Oracleソフトウェアのインストール中にroot.shスクリプトを実行すると、「Please raise the ORACLE owner's ulimit as per the IUG」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。](#)

[プルーンスクリプトを実行しようとする、「product user profile table」の欠落を示すエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。](#)

[いくつかの Cisco ONS 15454 NE のソフトウェアをアップグレードしたら、それらのノードに対して CTC を起動できなくなりました。CTM 2.0 では、この問題をどのように解決しますか。](#)

[いくつかの Cisco ONS 15454 NE のソフトウェアをアップグレードしたら、それらのノードに対して CTC を起動できなくなりました。CTM 2.1 では、この問題をどのように解決しますか。](#)

[特定のNEで「Test NE Connectivity」機能を実行しようとする、「Unavailable」と応答します。](#)

[1つ以上のNEの動作状態は、\[Network Element Properties\] > \[Operational State\]をオンにすると、\[In Service\]と表示されますが、\[Out of Service\] \(無効\) と表示されます。どうすればよいでしょうか。](#)

[CTM にログインできません。Solaris、Oracle、およびCTMをインストールしたばかりですが、クライアントを起動してユーザ名を入力すると、「EID-100:致命的なエラー：EMSサーバに接続できません。設定を確認し、再試行してください。というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。](#)

[CTMにログインしようとする、「EID-130:ユーザを認証できません。Please try again」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。](#)

[Cisco ONS 15454または15327 NEにCTCを起動しようとする、「EID-750:Error in launching CTC shelf view for <NE name>」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。または、Cisco ONS 15454または15327 NEに対してCTCを起動しようとする、「CTC Authorization failed」と表示されるJavaウィンドウがポップアップし、ユーザ名とパスワードの入力を求められます。どうすればよいでしょうか。](#)

関連情報

概要

このドキュメントでは、Cisco Transport Manager (CTM) バージョン 2.0.x に関する一般的な質問の一部に回答しています。

Q. CTM 2.0.0 CDに.cshrcファイルが見つかりません。このファイルの入手方法を教えてください。

A. .cshrcファイルがCTMバージョン2.0.0のCDに含まれていません。[シスコテクニカルサポート](#)に連絡して、このファイルを要求してください。テクニカルサポートエンジニアは、このファイルを電子メールで送信するか、匿名FTPサーバで使えるようにします。

Q. Oracleソフトウェアのインストール中にroot.shスクリプトを実行すると、「Please raise the ORACLE owner's ulimit as per the IUG」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。

A.このエラーメッセージは無視しても問題なく、OracleとCTMのインストールを続行できます。

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. Web ブラウザから直接、Network Element (NE; ネットワーク要素) に対して Cisco Transport Client (CTC) を起動します。
2. NE にログインします。[Main Shelf]ビューで、[Maintenance] > [Software]を選択します。
3. 実行しているソフトウェア バージョンを記録しておきます。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
4. CTMにログインし、[Administration] > [Supported NE Table]を選択します。
5. Cisco ONS 15454 NEの1つを強調表示し、[Edit] > [Add]を選択します。
6. NEバージョンのスペースに、ステップ3で書き留めたソフトウェアバージョンを入力し、[OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。
7. CTM からログアウトします。root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
8. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. pruneスクリプトを実行しようとする、「product_user_profileテーブルが見つからない」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。

A.この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. OracleユーザーとしてCTMサーバーにログインし、sqlplusシステム/マネージャーを入力してSQLplusを起動します。
2. Oracle のバージョンに応じて、次のいずれかのコマンドを実行します。Oracleバージョン 8.0.5の場合は、`@/oraclesw/product/8.0.5/sqlplus/admin/pupbld.sql`と入力します。Oracleバージョン8.1.6の場合は、`@/oraclesw/product/8.1.6/sqlplus/admin/pupbld.sql`と入力します。
3. exitと入力して、SQLplusからログアウトします。
4. 次のコマンドを実行して、Oracle インスタンスと Oracle リスナーを再始動します。lsnrctl stoplsnrctl startdbshutdbstartこれで、プルーニング スクリプトを実行できるようになりました。

Q. 1つ以上のCisco ONS 15454 NEのソフトウェアをアップグレードしましたが、これらのノードに対してCTCを起動できません。CTM 2.0 では、この問題をどのように解決しますか。

A.この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. Web ブラウザから直接、NE に対して CTC を起動します。
2. NE にログインします。[Main Shelf]ビューで、[Maintenance] > [Software]を選択します。
3. 実行しているソフトウェア バージョンを記録しておきます。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
4. CTMにログインし、[Administration] > [Supported NE Table]を選択します。
5. Cisco ONS 15454 NEの1つを強調表示し、[Edit] > [Add]を選択します。
6. NEバージョンのスペースに、ステップ3で書き留めたソフトウェアバージョンを入力し、[OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。
7. サーバに最新の cms.jar ファイルを追加します。CTM から直接 CTC が起動されるたびに使用されます。最新の cms.jar ファイルを受信するには、次の手順を実行します。MS-DOS ウィンドウを開きます。UNIX ワークステーションを使用している場合は、ターミナル ウィンドウを開きます。プロンプトで ftp <node IP address> と入力し、<node IP address> を新しい NE の IP アドレスに置き換えます。ユーザおよびパスワードのプロンプトで Enter キーを押して、NE の FTP ポートに接続します。get cms.jar と入力して、ファイルをダウンロードします。ダウンロードプロセスには数分かかる場合があります。これは、LAN 接続の帯域幅によって異なります。ダウンロードが完了したら、bye と入力して FTP セッションを終了します。CTM ウィンドウで [Administration] > [CTC Upgrade Table] を選択します。「編集」 > 「追加」を選択します。[アクティブ化] チェックボックスをオンにし、[参照] をクリックし、ステップ 7d でダウンロードした cms.jar ファイルを選択します。PC またはワークステーション内で検索を実行します。
8. CTM からログアウトします。root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
9. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. 1つ以上のCisco ONS 15454 NEのソフトウェアをアップグレードしましたが、これらのノードに対してCTCを起動できません。CTM 2.1 では、この問題をどのように解決しますか。

A. この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. Web ブラウザから直接、NE に対して CTC を起動します。
2. NE にログインします。[Main Shelf]ビューで、[Maintenance] > [Software]を選択します。
3. 実行しているソフトウェア バージョンを記録しておきます。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
4. CTMにログインし、[Administration] > [Supported NE Table]を選択します。
5. Cisco ONS 15454 NEの1つを強調表示し、[Edit] > [Add]を選択します。
6. NEバージョンのスペースに、ステップ3で書き留めたソフトウェアバージョンを入力し、[OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。
7. サーバに最新の Cisco ONS 15xxx ソフトウェア パッケージを追加します。このバイナリ ファイルは、CTM から直接 CTC が起動されるたびに使用されます。15xxx ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、次の手順を実行して、最新のパッケージファイルを取得します。CTM ウィンドウで、[Administration] > [CTC Upgrade Table] を選択します。[Edit] > [Add] を選択します。[Activate] チェックボックスをオンにし、[Browse] をクリックし、Cisco15xxx フォルダ内のパッケージファイルを選択します。
8. CTM からログアウトします。root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。

9. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q.特定のNEで「Test NE Connectivity」機能を実行しようとしませんが、「Unavailable」と応答します。

A.このテストは、簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)で実行されます。このテストを成功させるには、CTM サーバをポイントする SNMP トラップを NE でプロビジョニングする必要があります。SNMP トラップの詳細については、『[Cisco ONS 15454 のユーザドキュメント](#)』または『[Cisco 15327 のユーザドキュメント](#)』を参照してください。

Q. 1つ以上のNEの動作状態は、[Network Element Properties] > [Operational State]をオンにすると、[In Service]と表示されますが、[Out of Service] (無効)と表示されます。どうすればよいでしょうか。

A.この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. CTM サーバから NE の IP アドレスに PING できるかどうかを確認します。
2. Supported NE テーブルに NE のソフトウェアバージョンが含まれているかどうかを確認します。[Administration] > [Supported NE Table]の順に選択して、CTMと通信できるサポートされているすべてのNEソフトウェアバージョンを確認します。
3. Web ブラウザから直接、NE に対して CTC を起動します。
4. NE にログインします。[Main Shelf]ビューで、[Maintenance] > [Software]を選択します。
5. 実行しているソフトウェアバージョンを記録しておきます。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
6. CTMにログインし、[Administration] > [Supported NE Table]を選択します。
7. Cisco ONS 15454 NEの1つを強調表示し、[Edit] > [Add]を選択します。
8. NEバージョンのスペースに、ステップ5で書き留めたソフトウェアバージョンを入力し、[OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。
9. CTM からログアウトします。root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
10. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. CTMにログインできません。Solaris、Oracle、およびCTMをインストールしたばかりですが、クライアントを起動してユーザ名を入力すると、「EID-100:致命的なエラー：EMSサーバに接続できません。設定を確認し、再試行してください。」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。

A.このエラーメッセージを引き起こす可能性のあるさまざまな原因があります。次の提案を参考にして、問題を解決してください。

- CTM クライアントから CTM サーバの IP アドレスに PING できるかどうかを確認します。
- すべてのサーバプロセスが実行されているかどうかを確認します (Oracle、tnslister、および CTMServer) 。
- サーバをデバッグ モードで起動します。root ユーザで、CTM サーバのターミナル コンソール ウィンドウから次のコマンドを発行します。
`/opt/CiscoTransportManagerServer/bin/CTMServer -d` このコマンドによりターミナル コンソール ウィンドウに情報がダンプされ、問題の原因が示されます。

- さらに支援が必要な場合は、[シスコテクニカルサポート](#)に連絡して支援を求めてください。

Q. CTMにログインしようとする時、「EID-130:ユーザを認証できません。Please try again」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。

A.入力したユーザ名とパスワードが正しくありません。ユーザ名とパスワードが変更されていないかどうかを確認してください。それでもCTMへのログインで問題が発生する場合は、CTM管理者または[シスコテクニカルサポート](#)に連絡して支援を求めてください。

Q. Cisco ONS 15454または15327 NEにCTCを起動しようとする時、「EID-750:Error in launching CTC shelf view for <NE name>」というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいでしょうか。または、Cisco ONS 15454または15327 NEに対してCTCを起動しようとする時、「CTC Authorization failed」と表示されるJavaウィンドウがポップアップし、ユーザ名とパスワードの入力を求められます。どうすればよいでしょうか。

A.これらの2つのエラーメッセージは共通の解決策です。サーバからNEのIPアドレスにPINGできるかどうかを確認します。CTCの経過表示のウィンドウとログインダイアログボックスが表示される場合は、CTCのユーザ名またはパスワード（またはその両方）が間違っています。Modify CTM User Properties ウィザードでCTCのユーザ名とパスワードをNEで設定されているものと同じものに変更し、問題を解決してください。

ユーザ名とパスワード情報を更新するには、次の手順を実行します。

1. [Administration] > [CTM Users]を選択します。
2. [CTMユーザ(CTM Users)]テーブルで、ユーザを強調表示し、[編集(Edit)] > [ユーザの変更(Modify User)]を選択します。
3. Next をクリックし、ユーザ名またはパスワード（またはその両方）を、アクセス先NEでプロビジョニングされているものとまったく同じものに変更します。
4. CTMからログアウトし、再度ログインします。新しい設定が有効になります。

関連情報

- [Cisco Transport Manager](#)
- [オプティカル ネットワーク](#)
- [光テクノロジー](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)